



株式会社CATENAS

地域課題に対するソリューションの 提供で持続可能な成長と 社会的価値の創出を目指す



所在地 前橋市

住所・・・前橋市千代田町2丁目2-11 GSレジデンス 2F

TEL・・・027-289-9580

URL・・・<https://www.catenas.co.jp/>

代表者・・・神保 良弘

設立・・・2023年5月9日

資本金・・・10,000千円

従業員・・・7名

WEBサイト



事業者紹介

当社は、地域に根ざした「ローカル・ゼブラ企業」として2023年に設立されました。デジタル技術を活用し、地域課題解決に対するソリューションを提供することで、持続可能な成長と社会的価値の創出を目指しています。

主な事業は、地域企業と学生の共創を促進するコミュニティサロン(GITY)とコンサルティング事業であり、地域の活性化とデジタル人材の育成に取り組んでいます。また、地域における「IT人材育成・教育」を進めるため、教育事業(Socius)とDX支援(情シスコ)を展開しています。

経緯・背景

急速な少子高齢化と若者の都市流出が地域社会に大きな影響を与える中、株式会社CATENASは、地元群馬県で新しい価値創造を模索するために誕生しました。自律分散型コミュニティとして、個々の市場価値を高め、プロフェッショナルの力で地域課題を解決することを重視しています。地域の企業や教育機関と連携し、持続可能なエコシステムを構築しながら、デジタル化支援や人材育成を推進し、日々学び続ける姿勢で地域の未来を支えています。

「GITY」「Socius」「情シスコ」で 地域経済の活性化や 持続可能なビジネス成長を

具体的な取組・成果

当社は、地域の課題解決に向けた取組を共創コミュニティ、教育、DX支援の3つの事業を通じて実践しています。

●共創コミュニティサロン(GITY)

GITYは学生と企業が自由に交流し、アイデアを形にするための場を提供するサロンです。24時間365日開放されたこの場では、学生と企業が共同でプロジェクトを推進し、地域で新たなビジネスやサービスが生まれています。起業を目指す学生には地元のIT企業やクリエイターと連携したサポート体制が整備され、実践的な経験を通じて地域経済の活性化に貢献しています。GITYには県内の大学生300名以上が加入し、社会実装経験を積むことにより、学びを深める場となっています。CATENASの取組により、地域社会への貢献と持続的な成長が実現されるとともに、新たなビジネス機会が生まれています。また、学生や地域の子どもたちが主体的に成長し、地域とのつながりも一層強化されています。

●教育事業(Socius)

Sociusは、地域の子ども、学生、社会人が集まり共に学び合う場として設立されました。大学生が地域の子どもたちに学業指導を行う「バディプログラム」では、学力向上だけでなく、共感力やコミュニケーション力も育成し、双方の自己成長を促しています。さらに、社会人向けにはリスクリングの機会を提供し、生成AIなどの最新技術に触れる場を提供することで、地元企業との連携を図り、地域人材のスキル向上を支援していく予定です。利益の一部は地域で活動している団体への還元や、地域大学との連携プログラムに活用する予定です。



●DX支援事業(情シスコ)

情シスコは、大企業の内製化支援、及び地域の中小企業のDX推進を支援するために開発されました。中小企業はAIやITシステムを活用することで業務効率化や新規事業創出の可能性を持ちますが、リソース不足や技術的知識の欠如が導入の障壁となっています。一方、大学生は実践的な学びや報酬を得る場を求めており、「情シスコ」はこのギャップを埋める役割を担います。本サービスは、大企業向けの生成AI導入支援で培ったCATENASのノウハウと、地元大学生が参加するコミュニティサロン「GITY」を活用し、企業と学生双方にとって持続可能なエコシステムを構築します。生成AIの導入から運用保守までを低コストで実現し、中小企業が手軽にDXに取り組める環境を提供します。また、学生に実務経験の場を提供し、地元人材の育成と雇用創出にも寄与します。こうした地域社会の活性化と企業の技術革新が「情シスコ」開発の背景です。



当社にとってのSDGsビジョン

当社のSDGsビジョンは、「質の高い教育をみんなに」「働きがいも経済成長も」「産業と技術革新の基盤を作ろう」という目標達成に貢献し、地域に根ざした持続可能な未来を共創することです。

今後の展望と求めるパートナー像

今後、当社は地域全体に影響力を広げ、持続可能な成長基盤の確立を目指します。地域課題解決に意欲を持つ企業や、共に学び成長する意識のある教育機関とのパートナーシップを求め、共創の輪をさらに広げていきたいと考えています。